

おいしさと健康



第113期 報告書

2017年4月1日～2018年3月31日

江崎グリコ株式会社

Glicoの企業理念

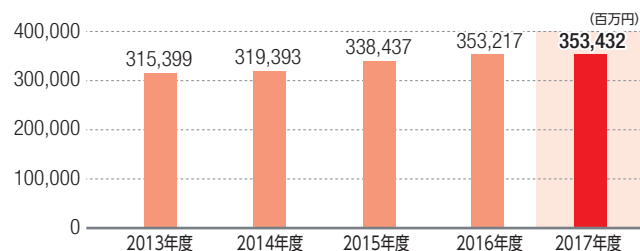
おいしさと健康

おいしさの感動を、
健康の歓びを、
生命の輝きを

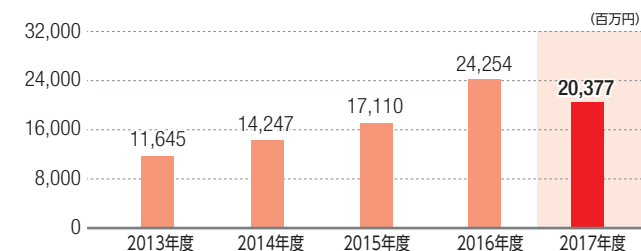
Glicoは、ハート・ヘルス・ライフのフィールドで
いきいきとした生活づくりに貢献します。

財務ハイライト ■ 連結

売上高



営業利益



株主の皆様へ

株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。当社の第113期報告書をお届けするにあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用情勢や企業収益の改善等を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、貿易摩擦の激化が懸念されるなど、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響により、先行きは依然として不透明な状況が続きました。食品業界におきましては、原材料価格は比較的安定していましたが、賃金の伸び悩みから個人消費は力強さに欠け、当社グループを取り巻く経営環境は厳しい状況が続きました。

このような状況の中で、当社グループは「Glicoグループ行動規範」に基づき、信頼される企業であり続けることを事業展開の基本としながら、消費者コミュニケーションを軸として、重点ブランドの売上拡大や、健康事業、海外事業に経営資源を集中すべく、取り組みを開始しました。

その結果、売上面では、冷菓部門、牛乳・乳製品部門は前年同期を下回りましたが、菓子部門、食品部門、食品原料部門、その他部門が前年同期を上回ったため、当連結会計年度の売上高は353,432百万円となり、前年同期(353,217百万円)に比べ0.1%の増収となりました。

利益面につきましては、売上原価率は、主として卸売販売構成

比の減少により、全体ではダウンしましたが、販売費及び一般管理費は、積極的な販売促進策によって販売促進費及び広告宣伝費等が増加したほか、経営基盤強化のための社内インフラ整備関連費用等が増加しました。その結果、営業利益は20,377百万円で前年同期(24,254百万円)に比べ3,876百万円の減益となり、経常利益は21,993百万円と前年同期(26,367百万円)に比べ4,373百万円の減益となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は15,216百万円となり、前年同期(18,147百万円)に比べ、2,930百万円の減益となりました。

なお、配当金については、中間配当(1株につき20円)に加え、期末配当は1株につき30円とさせていただきます。当社を取り巻く環境は益々厳しくなってきましたが、全社を挙げて業績の向上をはかり、株主の皆様のご期待におこたえする所存でございます。

今後とも、株主の皆様の一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

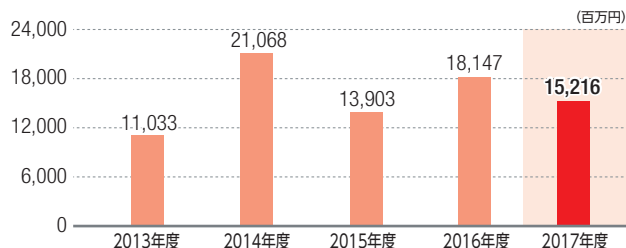


取締役社長

北崎勝久

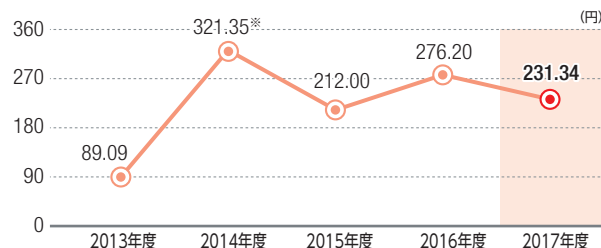
2018年6月

親会社株主に帰属する当期純利益



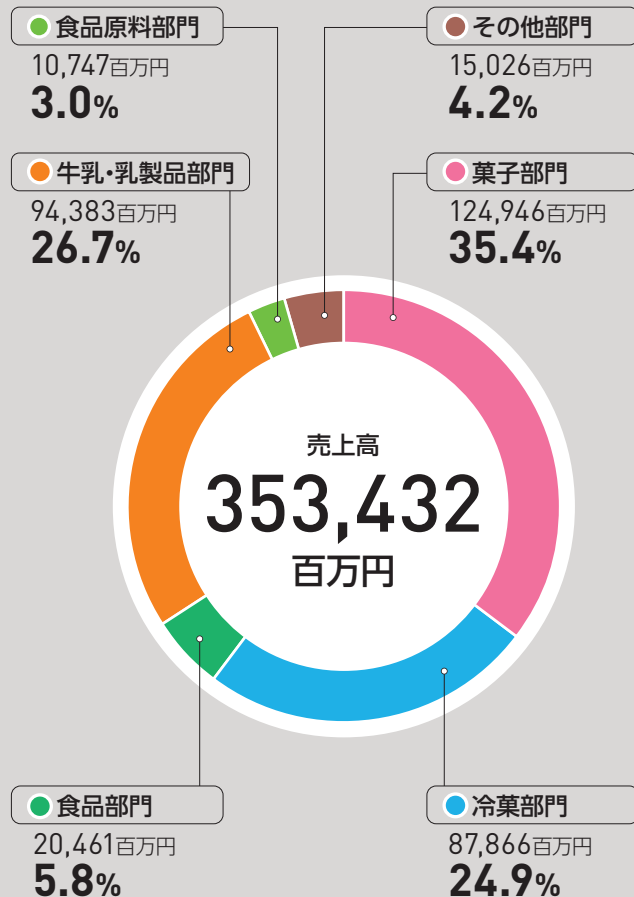
※2014年10月1日付で普通株式2株を1株の割合で併合したため、2014年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益金額を算定しております。

1株当たり当期純利益



セグメント別の概況・連結

セグメント別売上高とその割合



○ 菓子部門

124,946百万円

[前年同期比3.2%の増収]



売上面では、国内は系列品を拡大した“ビスコ”や“LIBERA (リベラ)”“GABA (ギャバ)”等のチョコレート製品が前年同期を上回り、全体では前年同期を上回りました。海外もほぼすべての子会社で前年同期を上回りました。その結果、当連結会計年度の売上高は124,946百万円となり、前年同期(121,116百万円)に比べ3.2%の増収となりました。

○ 冷菓部門

87,866百万円

[前年同期比4.9%の減収]



売上面では、“パピコ”“牧場しぼり”等が前年同期を上回りました。一方、卸売販売子会社の売上は、得意先の帳合変更の影響等により前年同期を下回りました。その結果、当連結会計年度の売上高は87,866百万円となり、前年同期(92,416百万円)に比べ4.9%の減収となりました。

○ 食品部門

20,461百万円

[前年同期比1.2%の増収]



売上面では、“プレミアム熟カレー”等が前年同期を下回りましたが、“DONBURI亭”“カレー職人”等は前年同期を上回りました。その結果、当連結会計年度の売上高は20,461百万円となり、前年同期(20,220百万円)に比べ1.2%の増収となりました。

○ 食品原料部門

10,747百万円

[前年同期比3.0%の増収]



売上面では、“A-グル”「ファインケミカル」等が前年同期を上回りました。その結果、当連結会計年度の売上高は10,747百万円となり、前年同期(10,434百万円)に比べ3.0%の増収となりました。

○ 牛乳・乳製品部門

94,383百万円

[前年同期比0.5%の減収]



売上面では、“朝食りんごヨーグルト”等は前年同期を上回りましたが、“Bifixヨーグルト”“カフェオーレ”、麒麟ビバレッジ(株)の受託販売等が前年同期を下回りました。その結果、当連結会計年度の売上高は94,383百万円となり、前年同期(94,871百万円)に比べ0.5%の減収となりました。

○ その他部門

15,026百万円

[前年同期比6.1%の増収]

売上面では、“SUNAO”“アーモンド効果”等が前年同期を上回りました。その結果、当連結会計年度の売上高は15,026百万円となり、前年同期(14,158百万円)に比べ6.1%の増収となりました。

❖ 連結決算の状況

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当連結会計年度 (2018年3月31日)		前連結会計年度 (2017年3月31日)	当連結会計年度 (2018年3月31日)
[資産の部]			[負債の部]		
I 流動資産	170,199	181,357	I 流動負債	75,426	78,843
現金及び預金	96,018	104,336	支払手形及び買掛金	29,200	33,872
受取手形及び売掛金	36,832	41,360	短期借入金	1,126	842
有価証券	3,238	2,240	1年内返済予定の長期借入金	486	—
商品及び製品	13,460	13,992	未払費用	26,024	27,946
仕掛品	894	791	未払法人税等	3,701	3,352
原材料及び貯蔵品	13,457	12,704	販売促進引当金	1,795	1,887
前渡金	15	18	役員賞与引当金	38	38
前払費用	316	656	BIP株式給付引当金	89	75
短期貸付金	87	66	その他	12,963	10,828
繰延税金資産	2,515	2,478			
その他	3,409	2,741	II 固定負債	50,257	49,566
貸倒引当金	△47	△31	転換社債型新株予約権付社債	30,146	30,125
II 固定資産	153,919	161,840	長期借入金	644	443
(有形固定資産)	89,382	91,814	退職給付に係る負債	7,846	6,215
建物及び構築物(純額)	31,599	31,618	繰延税金負債	5,646	7,205
機械装置及び運搬具(純額)	33,717	33,430	その他	5,973	5,576
工具、器具及び備品(純額)	3,594	3,394	負債合計	125,684	128,409
土地	15,763	15,758			
リース資産(純額)	261	741	[純資産の部]		
建設仮勘定	4,445	6,871	I 株主資本	180,435	192,694
(無形固定資産)	5,702	9,612	資本金	7,773	7,773
のれん	150	4,051	資本剰余金	9,049	9,095
ソフトウエア	4,530	5,000	利益剰余金	170,706	182,627
その他	1,021	561	自己株式	△7,093	△6,802
(投資その他の資産)	58,834	60,413	II その他の包括利益累計額	12,014	15,600
投資有価証券	39,842	42,958	その他有価証券評価差額金	11,318	13,587
長期貸付金	1,065	946	為替換算調整勘定	896	1,922
長期前払費用	226	146	退職給付に係る調整累計額	△200	91
退職給付に係る資産	2,534	1,420			
投資不動産(純額)	12,363	12,329	III 非支配株主持分	5,984	6,493
繰延税金資産	474	505	純資産合計	198,434	214,788
その他	2,378	2,156	負債純資産合計	324,118	343,198
貸倒引当金	△50	△49			
資産合計	324,118	343,198			

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

FINANCIAL STATEMENTS

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2016.4.1~2017.3.31)	当連結会計年度 (2017.4.1~2018.3.31)
I 売上高	353,217	353,432
II 売上原価	188,086	187,194
売上総利益	165,131	166,238
III 販売費及び一般管理費	140,877	145,860
営業利益	24,254	20,377
IV 営業外収益	3,545	3,804
V 営業外費用	1,433	2,188
経常利益	26,367	21,993
VI 特別利益	536	1,510
VII 特別損失	411	1,031
税金等調整前当期純利益	26,492	22,473
法人税、住民税及び事業税	6,847	6,873
法人税等調整額	836	126
法人税等合計	7,683	6,999
当期純利益	18,808	15,473
非支配株主に帰属する当期純利益	660	257
親会社株主に帰属する当期純利益	18,147	15,216

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2016.4.1~2017.3.31)	当連結会計年度 (2017.4.1~2018.3.31)
営業活動によるキャッシュ・フロー	29,563	31,493
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,059	△25,044
財務活動によるキャッシュ・フロー	24,213	△4,454
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,489	783
現金及び現金同等物の増減額	38,228	2,778
現金及び現金同等物の期首残高	52,010	90,238
現金及び現金同等物の期末残高	90,238	93,017

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本					そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額 合 計	非 支 配 株 主 持 分	純 資 産 合 計
	資 本 金	資 本 金 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計			
当期首残高	7,773	9,049	170,706	△7,093	180,435	12,014	5,984	198,434
当期変動額								
剰余金の配当			△3,295		△3,295			△3,295
親会社株主に帰属する当期純利益			15,216		15,216			15,216
自己株式の取得				△11	△11			△11
自己株式の処分		0		302	302			302
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		46			46			46
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						3,586	508	4,095
当期変動額合計	—	46	11,921	291	12,258	3,586	508	16,353
当期末残高	7,773	9,095	182,627	△6,802	192,694	15,600	6,493	214,788

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2018年3月期 重点取り組み結果

2020年度の目標達成に向け、重要な取り組みに掲げている「強い商品カテゴリーの創出」と「積極的な海外展開」について2018年3月期の取り組み結果をご紹介します。



国内事業

※1:インテージSRI ※2:アイスクリーム流通新聞社

カテゴリー	結 果	市場規模／売上高
チョコレート	●主力の「ポッキー」、「カプリコ」が増収 ●機能性表示食品の「GABA」、「リベラ」が大幅に増収 ●市場を大きく上回る成長率を達成	●市場規模(18年3月期)^{※1} 対前年101.1% ●Glico(18年3月期実績) 売上高 473億円 (対前年105.4%)
ビスケット	●「ビスコ」は新商品投入による売上増などにより好調 ●「プリッツ」や「コロソ」などの苦戦により、トータルでは前年比で微増	●市場規模(18年3月期)^{※1} 対前年98.8% ●Glico(18年3月期実績) 売上高 276億円 (対前年101.6%) ※ガム・キャンディー含む
冷 菓	●主力品が好調に推移したことにより、売上高(卸売子会社などを除く)は、マーケット並みの成長率は確保	●市場規模(18年3月期)^{※2} 対前年101.7% ●Glico(18年3月期実績) 売上高 871億円 (対前年95.1%) ※卸売子会社含む
発酵乳	●「BifiX」の回転が低下したことにより減収 ●個食タイプの「朝食りんごヨーグルト」が前年比で好調をキープ	●市場規模(18年3月期)^{※1} 対前年95.8% ●Glico(18年3月期実績) 売上高 246億円 (対前年97.0%)
牛乳・乳飲料	●「カフェオーレ」が苦戦し前年比より減収 ●企業体専用品の売上寄与により、カテゴリー全体で9.5%の増収	●市場規模(18年3月期)^{※1} 対前年96.4% ●Glico(18年3月期実績) 売上高 309億円 (対前年109.5%)



海外事業

■ASEAN市場の取組み強化

- ASEAN地域統括会社としてGLICO ASIA PACIFIC.PTE.LTD.を設立しました。
- ASEAN市場での事業拡大を進めるため、管理体制の強化やマーケティング機能の強化を図る体制に変更しました。

■北米市場での成長

米国菓子事業の現地法人Ezaki Glico USAの2017年度の売上高は3年前(2014年度)に比べ、4倍を超える実績となりました。



GLICO CANADAは、2017年11月に100%子会社化。また、高品質のチョコレートブランドを持つTCHO Venturesを2018年2月に買収。

❖ 中期経営計画〈2018年度～2020年度〉

2021年度以降の成長を確かなものにするために、経営環境の変化に対して対応策を実施し、本中期経営計画の3年間に
おいて継続して取り組みます。

Glicoグループが今後長期的に継続して発展していくための 基盤を固める新たなスタート。

中期経営計画〈2018年度～2020年度〉 定量目標

■2020年度 連結業績目標

項 目	目 標 値
売上高	年平均成長率 5% 以上
営業利益	300 億円以上
ROE	10% 以上

中期経営計画〈2018年度～2020年度〉 基本方針

中期経営計画 基本方針

1 | 経営資源の「選択と集中」による 競争力の強化

- ❶ 重点ブランドの強化とイノベーションの加速
- ❷ 健康事業のグローバル展開を通じた成長加速
- ❸ 海外事業の成長基盤の確立とグローバルブランドの拡大推進

2 | 持続的成長に向けた経営基盤の強化

- ❶ 人財力の強化と「働きがいのある会社」の実現
- ❷ 各部門の組織能力、機能強化、デジタル化推進と業務の最適化を実現
- ❸ 全従業員によるCSR取組みの推進とコーポレートブランド価値の向上

❖ 新製品のご紹介

❖ 菓子

さあ、ビスコでもうひとがんばり。

[ビスコ シンバイオティクス]

〈さわやかなヨーグルト味〉

〈ブルーベリー&ラズベリー味〉

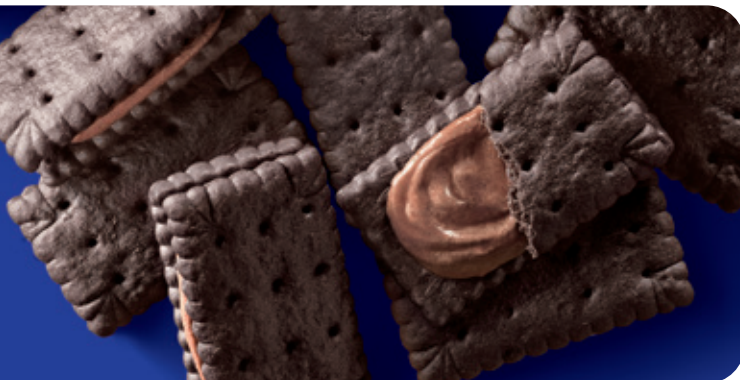
ヨーグルト1個分の乳酸菌(10億個*)と食物繊維入り。朝にも食べやすい、さわやかなヨーグルト味と、ブルーベリー&ラズベリー味。

※製品(5枚×2パック)当たり

シンバイオティクスとは、乳酸菌などのおなかにうれしい菌と、おなかにうれしい菌のエサとなる食物繊維などを一緒に摂るアプローチです。

[ビスコ 焼きショコラ]

濃厚なショコラの味わいを楽しめるビスコです。乳酸菌が1億個(5枚当たり)入っています。カルシウム、ビタミンB1、ビタミンB2、ビタミンDもたっぷりです。



健康

おいしさにこだわりながら、糖質をコントロール。

[SUNAO]

●アイス

〈バニラソフト〉〈抹茶ソフト〉〈チョコモナカ〉
〈バニラ〉〈チョコクランチ〉〈ラムレーズン〉

●ビスケット

箱タイプ：〈発酵バター〉〈チョコチップ〉〈宇治抹茶〉
小袋タイプ：〈発酵バター〉〈チョコチップ〉

[SUNAOの3つのこだわり]

- 糖質オフ※、全品糖質10g以下
- 豆乳使用
- 食物繊維たっぷり

バニラビーンズや宇治抹茶、発酵バターなど、素材のおいしさにこだわりながら、独自の配合で濃厚な風味に仕上げました。さらに、豆乳やとうもろこし由来の食物繊維、小麦胚芽などの素材で糖質をオフ※。からだを気遣いながら、食べることをお楽しみいただけます。

※[アイス]

ソフト、カップは糖質50%オフ、モナカは糖質40%オフ。

ソフト・モナカは当社製品比。

カップは日本食品標準成分表2015ラクトアイス(普通脂肪)と比較。

[ビスケット]

糖質50%オフ。

日本食品標準成分表2015ソフトビスケットと比較。

●アイス



●ビスケット



❖ 新製品のご紹介

❖ 健康

毎日おいしく手軽に栄養摂取できる 「アーモンド効果」

「アーモンド効果」

アーモンドをすりつぶして作った、香ばしくて飲みやすいアーモンドミルクです。1日分のビタミンE※1を含有。さらに食物繊維とカルシウム※2もたっぷり。おいしくカラダにも嬉しい、これからのミルク※3です。

※1 「栄養素等表示基準値」より。

※2 カルシウム配合は、ドリンクシリーズのみです。

※3 アーモンドミルクは、牛乳・豆乳ではなく、アーモンドから作ったミルクです。
200mlあたりアーモンド量5g。

「アーモンド効果 チョコレート」

アーモンドペーストを練りこんだチョコレート生地でローストアーモンドをコートした、香ばしいおいしさのアーモンドチョコです。1日分のビタミンE※1を含有し、食物繊維もたっぷり。さらに糖質25%オフ※2です。手を汚さずにつまんで食べられる1口サイズのボールチョコなので、携帯にもお勧めです。

※1 「栄養素等表示基準値」より。 ※2 当社従来品比。



アーモンド効果
200ml



アーモンド効果
1000ml



アーモンド効果
(砂糖不使用)
200ml



アーモンド効果
(砂糖不使用)
1000ml



アーモンド効果
(香ばしコーヒー)
200ml



アーモンド効果
(黒るカカオ)
200ml



アーモンド効果
(3種のナッツ)
200ml



アーモンド効果
(砂糖不使用・
まるやかコーヒー)
200ml



アーモンド効果チョコレート

❖ コラーゲン飲料

日本初! 肌への機能が実証された コラーゲン配合の、機能性表示食品。

【ヘスペリジン&コラーゲン】

機能性表示食品として日本初の「肌の潤いを保つ」コラーゲン配合のドリンクです。

血流機能が確認された柑橘成分「モノグルコシルヘスペリジン」も配合し、明るくみずみずしい毎日をサポートします。

おいしく飲める、マンゴーオレンジ味(無果汁)。



❖ アイクレオ

奥歯の生えはじめた 1歳頃からのお子様に。

【1歳からの幼児食】

〈ビーフシチュー(鶏レバー入り)〉

〈まぐろの五目ごはん〉

「1歳からの幼児食」は咀嚼練習に十分配慮した具の大きさや形・固さに、味覚形成期に配慮したうす味仕上げのレトルト食品です。

- ①咀嚼練習に適した具の大きさ・形・固さ
- ②味覚形成に配慮したうす味
- ③10種類の野菜とカルシウム、鉄入り
- ④着色料・保存料・香料・化学調味料 不使用



地元とつくる、地元ポッキー

2016年2月から「地元とつくる、地元ポッキー」という商品コンセプトのもと、ご当地の厳選素材を使用した地域限定・日本限定ポッキーを順次発売しております。

「地元とつながる」をテーマに開設したウェブサイトでは、商品情報だけでなく、地元農産物や生産者の方々、地域の魅力を日本語版と英語版で国内外に向けて配信しています。

そして、日本文化の魅力を国内外に発信するこの取り組みが、2017年9月、内閣府主導の「beyond2020プログラム」※にて認証されました。

今後も商品を通じて、地元の情報発信に注力してまいります。

※2020年以降を見据えレガシー創出に資する文化プログラムのこと



「地元とつながる」ウェブサイト
URL:<http://cp.pocky.jp/jimoto-pocky/>

海外で2年目のPocky day

2017年10月20日～11月11日、海外で2年目となるPocky dayとして、グローバル統一キャンペーンを実施しました。

複数の人の顔写真をスマホで撮影してスマホを振ると、みんなの顔が組み合わさって一つの顔が出来上がる「smile shuffle」という企画です。

これからもPocky dayを通じて、11月11日を世界中で「Share happiness !」の輪が広がる日にしていきます。

76万人の人々に参加いただきました。



Glicoグループに新会社がありました

2018年2月にアメリカのチョコレート製造販売会社であるTCHO Ventures, Inc. (以下、TCHO) 社を買収したことでTCHO社が江崎グリコの100%出資子会社になり、Glicoグループに加わりました。

TCHO社がグループに加わることで、米国のチョコレート事業のさらなる強化を図ってまいります。

健康を願って進化を続ける「ヨーグルト」

Glicoが紙カップ入りヨーグルトの販売を開始したのは約50年前。

昔も今も変わらず皆様の健康を願い、商品をお届けしています。

誕生! 元気を届ける「ヨーグルト健康」

まだ世の中にヨーグルトが定着していない1960年代、「栄養分の高い牛乳」と「乳酸菌」で人々の健康を育みたいという思いから「ヨーグルト健康」が誕生しました。それから約50年、皆様の健康をサポートする強い味方として、今も“元気”をお届けしています。

「健康ぼうや」の変遷

「ヨーグルト健康」の発売から49年の間に、商品キャラクター「健康ぼうや」のデザインも変化しています。あなたは、どのデザインをご存知ですか？



フルーツのおいしさが加わった「朝食りんごヨーグルト」

1997(平成9)年に発売した「朝食りんごヨーグルト」は、りんごとヨーグルトのおいしい組み合わせを追求した、当時としては珍しい果肉入フルーツヨーグルトでした。りんごのシャキシャキ感を保つため、りんごの品種と加工方法にこだわっています。この食感とりんごの香りで、お口も気持ちもすっきりさせます。

おなかで増えるビフィズス菌入り「BifiXヨーグルト」

さらに1999(平成11)年、ビフィズス菌ビフィックス(BifiX)を配合したヨーグルトが登場しました。ビフィズス菌ビフィックス(BifiX)は、健康なヒト由来のGlico独自のビフィズス菌で、最大

の特徴は、おなかの中で“増える”ことです。現在は「ビフィズス菌が腸内で増殖する」ことを表示した日本初の機能性表示食品として販売しています。おなかで増えるビフィズス菌ビフィックス(BifiX)が腸内環境を改善し、健康をパワフルにサポートします。

●ヨーグルト健康



●朝食りんごヨーグルト



●BifiXヨーグルト



皆様の健康をサポートするため、今後も Glico はさまざまなヨーグルトを提供していきます。

➡ 会社の概要 (2018年3月31日現在)

商 号 江崎グリコ株式会社
 創立年月日 1922年2月11日
 資 本 金 7,773,681,654円
 営業品目 菓子・食料品の製造および売買
 従業員数 5,488名(連結)
 本社所在地 〒555-8502
 大阪市西淀川区歌島四丁目6番5号

● 主な事業所

■ 本社

〒555-8502
 大阪市西淀川区歌島四丁目6番5号
 電話(06)6477-8352

■ 大阪梅田オフィス

〒530-0018
 大阪市北区小松原町2-4 大阪富国生命ビル
 電話(06)6130-6839

■ 品川オフィス

〒108-0074
 東京都港区高輪4-10-18 京急第1ビル
 電話(03)5488-8170

■ 昭島オフィス

〒196-0021
 東京都昭島市武蔵野2-14-1
 電話(042)544-2222

● 主な関係会社

グリコ栄養食品株式会社
 アイクレオ株式会社
 仙台グリコ株式会社
 茨城グリコ株式会社
 グリコ千葉アイスクリーム株式会社
 関東グリコ株式会社
 三重グリコ株式会社
 関西グリコ株式会社
 グリコ兵庫アイスクリーム株式会社
 鳥取グリコ株式会社
 九州グリコ株式会社
 東北グリコ乳業株式会社
 那須グリコ乳業株式会社
 東京グリコ乳業株式会社
 岐阜グリコ乳業株式会社
 広島グリコ乳業株式会社
 佐賀グリコ乳業株式会社

グリコチャンネルクリエイト株式会社
 江栄情報システム株式会社
 東北フローズン株式会社
 関西フローズン株式会社
 正直屋乳販株式会社

GLICO ASIA PACIFIC PTE.LTD.
 Thai Glico Co., Ltd
 Glico Frozen (Thailand) Co., Ltd.
 PT.GLICO INDONESIA
 PT.GLICO-WINGS
 GLICO MALAYSIA SDN. BHD.
 上海江崎格力高食品有限公司
 上海江崎格力高南奉食品有限公司
 GLICO-HAITAI Co., Ltd.
 Ezaki Glico USA Corporation
 TCHO Ventures, Inc.
 GLICO CANADA CORPORATION
 GENERALE BISCUIT・GLICO FRANCE

➡ 役 員 (2018年3月31日現在)

代表取締役社長 江 崎 勝 久
 代 表 取 締 役 江 崎 悦 朗
 取 締 役 栗 木 隆
 取 締 役 大 貫 明

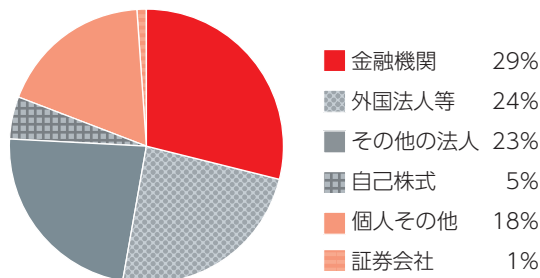
取 締 役 益 田 哲 生
 取 締 役 加 藤 隆 俊
 取 締 役 大 石 佳 能 子

監査役(常勤) 吉 田 敏 明
 監査役(常勤) 安 達 弘
 監 査 役 岩 井 伸 太 郎
 監 査 役 宮 本 又 郎
 監 査 役 工 藤 稔

株式の状況 (2018年3月31日現在)

会社が発行する株式の総数 270,000,000株
 発行済株式総数 69,430,069株
 株主数 19,589名

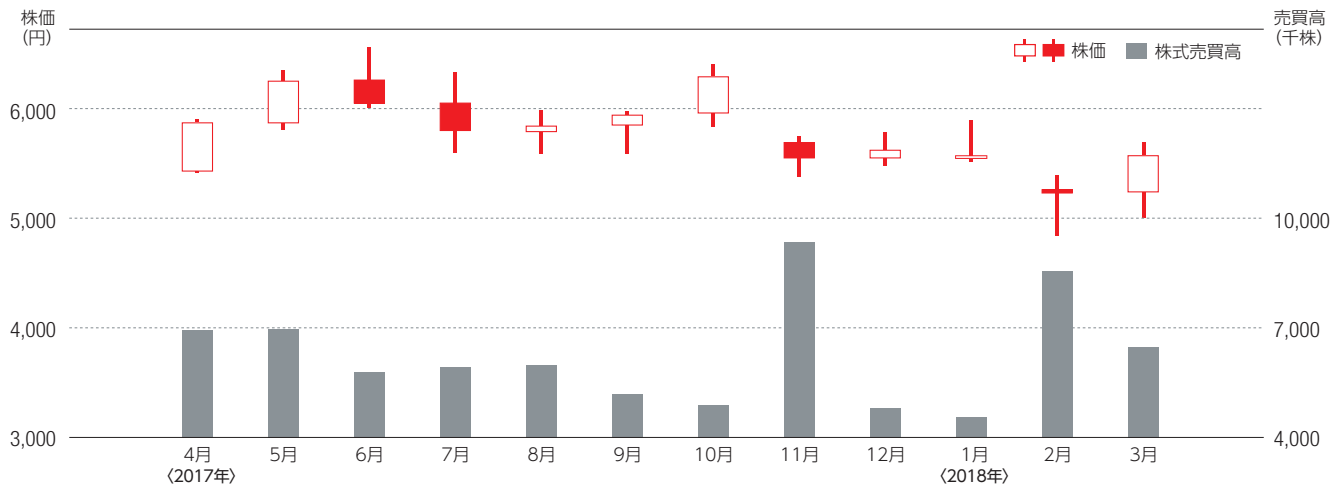
所有者別株式数比率



大株主 ※自己株除く ※株式数は表示単位未満の端数を切捨て

氏名又は名称	持株数(千株)
掏泉商事株式会社	4,131
JP MORGAN CHASE BANK 385632	3,749
大同生命保険株式会社	3,500
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,177
日清食品ホールディングス株式会社	2,100
佐賀県農業協同組合	1,943
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,698
大日本印刷株式会社	1,598
江崎グリコ共栄会	1,548
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	1,071

株価および株式売買高の推移



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 定時株主総会 毎年3月31日
 期末配当金 毎年3月31日
 中間配当金 毎年9月30日
 そのほか必要があるときは、
 あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人
 および特別口座
 の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人
 事務取扱場所

大阪市中央区北浜四丁目5番33号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便の場合

〒168-0063
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先

☎ 0120-782-031

インターネット
 ホームページURL

<http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

公告の方法

当社のホームページに掲載する。
<http://www.glico.com/jp/>

上場証券取引所

東京証券取引所

株主様ご優待

株主の皆様の日ごろのご支援に対する感謝の御礼と致しまして、株主優待制度を実施しております。

- 贈呈時期 12月上旬ごろ年1回
- 贈呈基準 9月30日現在の株主様へ
※3月31日現在の株主様への優待は
 ございません。

100株～499株

市価1,000円相当の
 Glicoグループ製品



500株～999株

市価2,000円相当の
 Glicoグループ製品



1,000株以上

市価4,000円相当の
 Glicoグループ製品



※製品写真はイメージです。

株式に関する「マイナンバー制度」のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きで必要となります。
このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届けいただく必要がございます。

株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

主な支払調書

- 配当金に関する支払調書
- 単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

マイナンバーのお届けに関するお問い合わせ先

●証券口座にて株式を管理されている株主様

お取引の証券会社までお問い合わせください。

●証券会社とのお取引がない株主様

下記のフリーダイヤルまでお問い合わせください。

三井住友信託銀行証券代行部 ☎ 0120-782-031

株券電子化後の 各種お手続きについて

2009年1月5日に株券電子化となりました。名義や住所の変更などのお届出やご照会、また株券電子化後の単元未満株式の買取・買増のご請求については、いくつかご注意ください。

1. 株式に関するお届出先 およびご照会先について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いします。

証券会社に口座を開設されていない株主様は、株主メモ(17ページ)記載の三井住友信託銀行株式会社 証券代行部の電話照会先(0120-782-031)にご連絡ください。

お届出先・ご照会先

「ほふり」をご利用の
株主様



株主様の口座のある
証券会社

「ほふり」を
ご利用でない
(特別口座)の株主様



三井住友信託銀行
株式会社

※「ほふり」：株式会社証券保管振替機構

2. 特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用していなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、株主メモ(17ページ)記載の三井住友信託銀行株式会社 証券代行部の電話照会先(0120-782-031)にお願いいたします。

3. 100株に満たない株式の 買増・買取をご検討ください

1単元(100株)に満たない株式は、市場での売買ができませんが、当社で、お持ちの株式と併せて100株となるように株式をお売りする、もしくは100株未満の株式を買取らせていただくことができます。その際のお手続きにつきましては、証券会社等にご連絡ください。それ以外の株主様は、株主メモ(17ページ)記載の三井住友信託銀行株式会社 証券代行部の電話照会先(0120-782-031)にご連絡ください。

江崎グリコ株式会社

<http://www.glico.com/jp/>